

患者さんへ

「実臨床における重症大動脈弁狭窄症を有する慢性維持透析患者に対する

経カテーテル的大動脈弁置換術の臨床成績の評価」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2021 年 2 月～2024 年 3 月に当院で経カテーテル的大動脈弁置換術の治療を受けられ、かつ慢性維持透析の方
2 研究目的・方法	透析患者さんに対する経カテーテル的大動脈弁置換術治療は 2021 年 2 月より保険診療下で可能となり現在症例数は全国で増えています。日本では透析患者さんが多いことから今後も経カテーテル的大動脈弁置換術症例が増えてくると考えられます。本研究では、重症大動脈弁狭窄症を有する慢性維持透析患者さんにおける経カテーテル的大動脈弁置換術の臨床成績を、通常の診療で得られた記録を用いて検討します。その実際の臨床成績を検討することは今後透析患者さんに対する経カテーテル的大動脈弁置換術をどのように行っていくかの情報を提供できることが期待されます。 研究の期間：施設院長許可後～2024 年 12 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。
4 研究に用いる情報の種類	情報：年齢、性別、病歴、内服薬、採血データ、心臓カテーテル所見 等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 穴戸 晃基 湘南鎌倉総合病院 循環器内科 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号：0467-46-1717